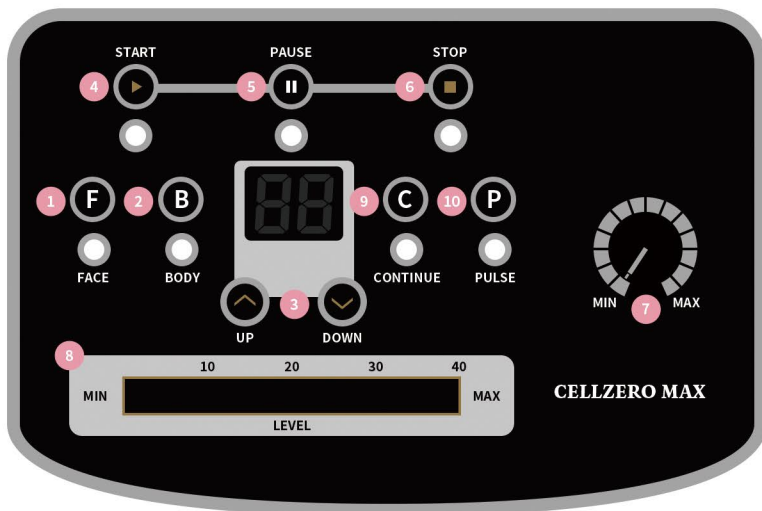


エステ機器の使い方

各部の説明



1 2 ヘッド選択

FACE (顔)/BODY (体)
使用したいヘッドのボタンを選択します。



3 時間設定

UP/DOWNで選択します。5分単位で設定が可能です。
使用時間が終わるとブザーと共に動作が停止します。

4 5 6 操作ボタン

START：動作開始時

※STARTを押す前にレベル調節レバーがMINになっていることを確認してください。

STOP：停止

PAUSE：一時停止 / 再開

※一時停止時、もう一度押すと再開します。STOP：動作停止

7 8 レベル設定

動作開始時に、7のレベル調節レバーをMINとMAXの方向に回転するとレベルの調節が可能です。

レベルの回転とともに、レベル確認メモリにLEDで表示されます。

※FACE：レベル6~8 / BODY：レベル20まで これ以上は上げないようにしてください。

必ず低いレベルからスタートし、徐々に上げてご使用ください。

9 10 出力設定

こちらの「C」「P」ボタンは触らないでください。

使用前の準備



1 メイク等を落とす(顔に使用する場合)

エステ機器は素肌で使用してください。素肌とはメイクや日焼け止め、香水などを洗い流し、化粧水や保湿剤などもついていない状態です。



2 水を飲む

施術前にコップ一杯の水を飲みます。(老廃物が流れやすくなります。)

パッチテストについて

マシン専用クリームとエステ機器の組み合わせが肌に合わない場合もあるため相性チェックをお願いします。肌トラブルを防ぐために、必ずテストを行ってください。

- ①パッチテストを行う部位をせっけんで洗い、タオルなどでふき取り水気を取る
- ②マシン専用クリームをつける
※クリームが半透明になるくらいまで塗り伸ばす
- ③電源を入れて塗布部にあてる

使用方法



- 1 エステ機器本体裏にある赤い電源スイッチをONにします。



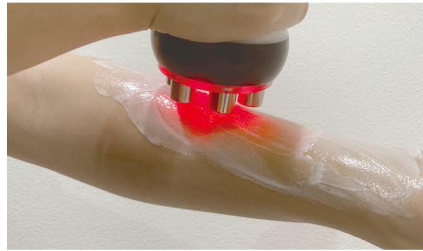
- 2 F=顔 B=体
使用したい方のボタンを押します。



- 3 レベル調節レバーが必ずMINになっていることを確認し、STARTを押します。



- 4 顔の場合は6~8くらいで、体の場合は20までレベル調節レバーを回します。



- 5 専用クリームを塗り、ヘッドの突起が全て触れるようにしてあてます。このときヘッドを動かしながら当ててください。



- 6 使用後は次亜塩素酸水を吹きかけたティッシュまたはウェットシートで使用部分を優しく拭いてください。



- 7 施術後にもコップ一杯の水を飲みましょう。(老廃物が流れやすくなります)

アルコールスプレー・石けん等は故障の原因となるため、使用しないでください。

光について



FACE (顔) 用は青い光

- ▶ 鎮静・殺菌効果
ニキビの改善・コラーゲンを生成



BODY (体) 用は赤い光

- ▶ あたためてほぐす・コラーゲンを生成
血行促進・ハリUP・引き締め

注意事項

- 必ず指定しておりますクリーム、ローション、ジェルをご使用ください。
- 使用する前に指定しておりますクリーム、ローション、ジェルを必ず手のひらに塗り、プローブヘッドをあてて温度を確かめてください。
- マシン使用中に皮膚に塗布したクリームが乾いてしまった場合は必ず足してください。足りない場合は火傷をする可能性があります。
- レベルが強ければ効果が出るというものではありません。強い出力で当てすぎると脂肪が溶けにくくなります。必ず低いレベルからスタートし、徐々に上げてご使用ください。

脱毛器の使い方

各部の説明

アタッチメント

フェイス&ボディ
FACE/BODY

ワイド
WIDE

アタッチメントは以下の2種類です。

- フェイス&ボディ用 (FACE/BODY)
体と顔の両方に使えるタイプ
- ワイド(WIDE)
フェイス・ボディ用の約1.5倍の照射面積で、広い範囲に効率的に照射可能

本体

コントローラー

コントローラー表示説明

- アタッチメント表示
※IOzoneは使用不可
- 冷却レベル表示
※フェイス&ボディのみ
- 出力レベル/モード表示
- レベル/モードスイッチ
- 電源スイッチ (切/入)

使用前の準備



1 メイクなどを落とす

脱毛器は素肌に使用してください。素肌とはメイクや日焼け止め、香水などを洗い流し、化粧水や保湿剤などもついていない状態です。



2 除毛する

照射前には電気シェーバーや安全かみそりなどで必ず除毛してください。



3 洗い流す

肌に付着した毛クズやシェービング剤などをしっかり洗い流してください。



4 ふき取る

肌に付着した毛クズ・水分・汗はしっかりとふき取ってください。ぬれた肌に照射はしてはいけません。



5 肌に異常がないか確認する

日焼けや湿疹、傷、虫刺され等がある部位には使用してはいけません。血管腫・美容整形部位も照射はしてはいけません。



6 肌の色を確認する

コントローラー側面の「使用できる肌の色(目安)」で、ご使用可能な肌の色を確認してください。

パッチテストについて

初めて使用するときや、しばらく使用しなかったとき、レベルを上げるときには、肌トラブルが起きないか事前にチェックすることを推奨します。パッチテストで肌に異常が無かった場合でも、体質や体調によっては肌が一時的に赤くなったり痛みが生じることがあります。その場合も2日ほど、様子をご覧ください。

①出力レベルを1(Lv1)で使用したい部位に1回照射します。

②2日後に照射した部位の状態を確認します。

・肌に異常がない場合は、使用を続けて問題ありません。出力を上げて照射をする場合は、1レベルずつ上げるようにしてください。

・肌に強い痛み、赤身が発生し、2日以上続く場合

Lv1の場合：肌を冷却・保湿してから皮膚科医に相談してください。

Lv2異常の場合：テストした出力レベルでの使用はできません。

使用方法



1 使用したいアタッチメントを取り付ける
カチッと音がするまでしっかり押し込んでください。アタッチメントを外す時は凸部をもって外します。



2 電源コードをコントローラーに接続する
電源コードをコントローラー下部にある差し込み口に繋げてください。

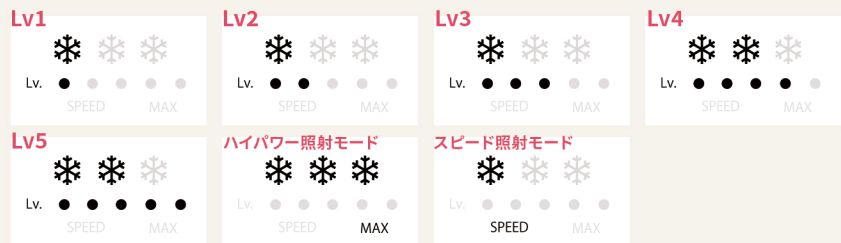


3 電源を入れる
電源ボタンを長押し(約3秒)して電源を入れます。本体に取り付けたアタッチメント名の表示が点滅します。

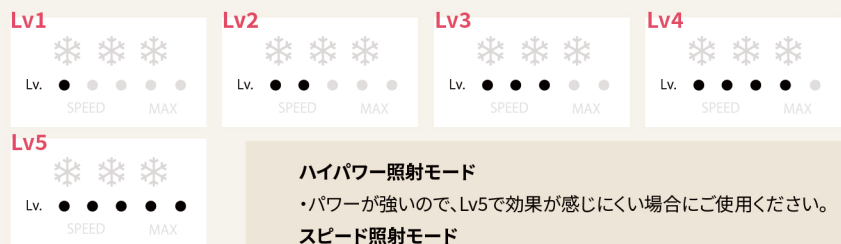


4 出力レベル/モードを選ぶ
出力レベル/モードボタンを押して、選ぶことができます。押すたびに「ピッ」と鳴り、出力レベル/モードが切り替わります。
使用しているアタッチメントによって選べるモードが異なります。冷却レベルはワイドアタッチメントでは使用できません。
希望の出力レベル/モード表示にすると、表示が点滅します。照射して良い状態になったら「ピッ」と鳴り、点滅表示が点灯に代わります。

▼フェイス&ボディ用アタッチメント



▼ワイドアタッチメント



5 肌に照射する
アタッチメントを肌に密着させ、照射するまで肌に垂直にあてます。同じ個所に何度もあてないようにしてください。肌とアタッチメントの間に隙間がないように当てるのがコツです。

アタッチメント表示 (FACE/BODYや WIDE) が早く点滅しているときは、色の濃いものを検知した場合など、照射できないことを示しています。肌から話すと点灯に戻ります。

アルコールスプレー・石鹸等は故障の原因となるため、使用しないでください。



6 電源を切り、掃除をする
電源を切ると「ピー」と鳴ります。電源を切った後は冷却のためファンが約1分動きます。次亜塩素酸水を吹きかけたティッシュで使用部分を優しく拭いてください。ファンが停止したのを確認してコンセントを抜いてください。